



発行者  
弘前中央高校後援会  
弘前市藏主町 7 の 1  
印刷  
やまと印刷株式会社

今この時を  
最大のチャンスに



後援会会長  
大高 義昭

令和二年度より、伝統ある弘前中央高校後援会の会長を務めることになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

と、自分の決意、希望を抱いて学校へ通われている生徒皆さんへのエールを贈りたいところですが、今年限つてはコロナウイルス感染症の影響を受け、全ての人が経験したことのない状況下での不安な生活を余儀なくされています。これまで

の常識が通用しなくなる世の中が来ることは思つてもいませんでした。教育現場におかれても大変苦労されていることと思います。今後も感染状況によつては、授業や部活動、諸行事に支障をきたすことが予想されます。このような時こそ、知恵を出し合つて強く生き抜く力を養う最大のチャンスにしてほしいと願っています。

『自立・誠実・進取』

弘前中央高校の教育目標に基づいて、明るい未来へ力強く羽ばたいてくれることを信じ、後援会としても、

より良い教育環境を整えるために努力していくかなければならぬと考えています。

この度、阿部前会長の突然のご逝去により団らぬも会長職をお引き受けすることになりましたが、後援会が弘前中央高校の一角を担い、今後

願い申し上げます。

さて、小職としましては十三年ぶりの勤務となりました。新校舎が、かつての第一体育館の場所に、旧校舎やブルのあつた場所が駐車場になるなど、一部景観に変化もあり、時流を感じています。生徒達の活躍ぶりは御存知のとおり各分野で目覚ましいものがあります。今年度も期待の高まるところですが、新型コロナウイルス感染症防止対策により、著しく制約がかかる中、今年度の学習活動に取り組んでおりまます。

後援会の皆様におかれましては、日頃より本校教育活動に対しまして、あたたかい御支援を頂いておりまことに深く感謝申し上げます。

本年は、創立百二十周年を迎えて、歴史と伝統を連綿と受け継いできた校の記念すべき年でございます。

記念事業を中心におかれましては、とても多々ございますが、本校発展のため一層の御理解を頂きますようお

演じた試合がよみがえり、困難なことに明るく立ち向かう一途な姿勢が、今の生徒達にも重なつて見えています。

延長十回、十二回とサヨナラの大ピンチを脱した瞬間、球場に響く大歓声の中に、雲外蒼天のごとく爽やかな生徒の笑顔がありました。

しかし、再試合目前の十五回裏、この試合三度目の満塁策をとつていた際、ウエストしたボールがバックネットへ。痛恨のサヨナラを喫した試合でしたが、惜しみない拍手と効いの言葉に包まれ、かけがえのない瞬間を享受した生徒達の姿は、今も脳裏に焼き付いています。

令和二年度も、生徒達の清々しい成長と果敢に立ち向かう姿勢にお力添えを頂きますようお願い申し上げます。

の生徒指導や学校運営により近く携わり貢献できるよう努めて参りたいと思います。

私は平成三十年度、PTA会長を務めさせていただきましたが、後援会の規模の大きさにただ驚いておりました。今年学校は創立百二十周年という節目の年になります。この大切な年に要職を務めなければならぬプレッシャーと、不安だらけのスタートではございますが、関係者の皆様のご指導・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に、今年度がどのような一年になるのか予測がつきませんが、一日も早くコロナウイルスが収束しない、普段どおりの学校の風景が観られることを願っています。

# 令和元年度 入賞報告

青森県新人大会		県春季大会		県春季大会		県春季大会		県春季大会	
男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
男子学校対抗	女子学校対抗	男子学校対抗	女子学校対抗	男子学校対抗	女子学校対抗	男子学校対抗	女子学校対抗	男子学校対抗	女子学校対抗
女子ダブルス	男子シングルス	男子ダブルス	女子ダブルス	女子ダブルス	男子シングルス	女子ダブルス	男子シングルス	女子ダブルス	男子シングルス
ベスト16出	ベスト32	2回戦進出	2回戦進出	2回戦進出	ベスト16	ベスト8	2回戦進出	2回戦進出	ベスト8
猪俣	三藤	佐藤	三村	藤田	角地	角田	菊池	葛西	佐藤
侯田	上村	上浦	上村	佐藤	木々	田	池	西	上
優七	癒嵩	峻遼	恒純	嵩峻	七琴	七海	琴吏	脩峻	三ツ橋
衣海	太久伊	河太	乃麻久	伊	海	海	吏	大伊	多紡
組	組	組	組	組	組	組	組	組	組
* バドミントン部					*卓球部				
県春季大会					県春季大会				
男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
学校	学校	学校	学校	学校	学校	学校	学校	学校	学校
対抗	対抗	対抗	対抗	対抗	対抗	対抗	対抗	対抗	対抗
男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
ダブルス	シングルス	ダブルス	シングルス	ダブルス	シングルス	ダブルス	シングルス	ダブルス	シングルス
2回戦進出	32	2回戦進出	32	2回戦進出	16	2回戦進出	8	2回戦進出	8
関		菜月		小堀		彩夏			

* 放送部		県高総文祭		* 写真部	
青森県高等学校放送コンテスト アナウンス部門	入選	優良賞 大沼 真子	一戸 愛梨	団体個人戦決勝トーナメント進出	小杉 悠貴
朗読部門	入選	佐々木 真優 丸岡 祐奈	工藤 熙宣	朗読部門	入選
県高総文祭 アナウンス部門	優良賞(第9位)	大澤 香好 大森 薫子	大沼 真子	創作ラジオドラマ部門 アナウンス部門	入選
朗読部門	優良賞(第5位)	佐々木 真優 丸岡 祐奈	大沼 真子	創作ラジオドラマ部門 アナウンス部門	入選
テレビ番組部門 朗読部門 朗説部門	優良賞(第5位)	大沼 真子 小森 香好 香好(東北大会へ)	大沼 真子	朗説部門	入選
「5分間と俺たち」 優良賞(第8位)	優良賞(第5位)	尾形 風愛 決勝進出	大沼 真子	朗説部門	入選
「転生はミホザワさん」 優良賞(第8位)	優良賞(第5位)	大沼 真子 小森 香好	大沼 真子	朗説部門	入選
「L(える)」 出場	出場	L(える)	大沼 真子	朗説部門	入選
東北高等学校放送コンテスト アナウンス部門	優良賞(第5位)	藤田 彩花 藤田 對馬	大沼 真子	朗説部門	入選
手古奈賞 手古奈賞	出場	由鳥 愛心 陽菜 愛心	大沼 真子	朗説部門	入選
秀逸(俳句) 佳作(俳句)	出場	永登 彩花 永登 彩花	大沼 真子	朗説部門	入選
佳作(川柳)	出場	山崎 盛 山崎 盛	大沼 真子	朗説部門	入選
弘前市スポーツ賞 スポーツ敢闘賞(テニス)	出場	田中明日香 田中明日香	大沼 真子	朗説部門	入選
佳作(川柳)	出場	佐藤英那 佐藤英那	大沼 真子	朗説部門	入選
弘前市スポーツ賞 スポーツ敢闘賞(テニス)	出場	佐藤瑞佳 佐藤瑞佳	大沼 真子	朗説部門	入選
東奥少年少女芸能大会 第26回増田手古奈記念大鷗温泉俳句大会	出場	小枝 咲太郎 小枝 咲太郎	大沼 真子	朗説部門	入選
第27回増田手古奈記念大鷗温泉俳句大会	出場	虹川健太郎 虹川健太郎	大沼 真子	朗説部門	入選



大 会 名	部 名	開催地 (県)	遠征期間	参加人員	
				男	女
東北高等学校選手権大会	陸 上	秋田	6/13～6/17	2	2
	テニス	宮城	6/21～6/23	5	1
	なぎなた	宮城	6/21～6/23		9
	水 泳	福島	7/18～7/21	4	1
東北水泳大会	水 泳	福島	7/18～7/21	4	1
全国高等学校総合体育大会	テニス	宮崎	8/1～8/8	6	
	なぎなた	沖縄	8/8～8/13		9
国民体育大会	テニス	茨城	9/26～10/2	1	
	なぎなた	茨城	9/29～10/1		2
東北高等学校新人選手権大会	陸 上	青森	9/26～9/29	5	1
	水 泳	青森	10/17～10/19	3	
	なぎなた	山形	1/10～1/13		8
全日本合唱コンクール東北支部大会	音 楽	岩手	9/26～9/27	4	11
東北高等学校放送コンテスト	放 送	福島	1/31～2/2	1	3

大会成績は、県代表では近年にな  
は、沖縄県那覇市が会場でした。

団体戦選手として出場した昨年  
は、たくさんの方に大会が支えられ  
いたことです。たくさんの元気と  
優しさをもらいました。

私は、一、二年とインターハイ  
に二回出場することができました。  
大会に出場して、一番強く感じ  
たのは、地元の高校生やスタッフ  
の「おもてなし」が素晴らしく、  
たくさんの方に大会が支えられて  
いたことです。たくさんの元気と  
優しさをもらいました。

なぎなた部 瀧藤みなみ

感謝の  
インターハイ

最高の思い出を作れたのは、先  
生方、コーチ、OG、先輩、仲間、  
そして学校や家族のおかげです。  
まさに「感謝のインターハイ」で  
しました。最高の思い出を、ありがと  
うございました。



私は昨年度、青森県代表として  
宮崎インターハイに出場しました。  
トしてください。結果は初戦敗退でし  
たが、学び得たことは本当にたく  
さんありました。特に応援が印象  
的でした。強豪校はチームと保護  
者で一丸となって声が枯れるまで  
叫んでいました。それを見て、や  
さしさを感じました。それを見て、や  
さしさを感じました。

テニス部 小枝 咲大

インターハイに  
出場して

はり応援の力は大きいと思いま  
た。このように学んだことを弘  
央だけでなく、青森県のレベル  
アップにつなげていきたいです。  
今年度は開催されるかわかりませ  
んが、一年生を含めた新テニス部  
で再び県高校総体優勝を目指して  
いきたいです。



## 令和元年度 一般会計決算書

● 収入の部 (単位: 円)

項目	予算額	決算額
1 会 費	26,746,800	26,694,100
2 助 成 金	0	0
3 繰 越 金	7,773,603	7,773,603
4 補 助 金	1,000,000	1,125,412
5 繰 入 金	0	0
6 雑 収 入	100,000	485,724
合 計	35,620,403	36,078,839

● 支出の部

項目	予算額	決算額
1 会 議 費	200,000	184,000
2 庶 務 費	300,000	410,722
1 事務費	150,000	273,022
2 印刷費	150,000	137,700
3 施 設 設 備 充 実 費	1,950,000	469,939
1 維持補助経費	1,700,000	260,289
2 使用料	250,000	209,650
4 部 活 動 強 化 費	11,500,000	7,942,760
1 県外遠征参加費	9,500,000	6,705,445
2 補助費	2,000,000	1,237,315
5 部 活 動 等 指 導 費	5,700,000	3,782,078
1 顧問引率費	2,300,000	1,378,658
2 指導費	950,000	859,375
3 顧問会議費	120,000	48,750
4 発表会補助費	1,250,000	1,154,918
5 バス借上料	750,000	137,880
6 図書委員会費	30,000	33,537
7 保健衛生委員会費	300,000	168,960
6 会 館 運 営 費	2,000,000	1,568,240
1 光熱水費	1,200,000	1,116,897
2 管理費	180,000	232,840
3 設備維持費	500,000	175,583
4 補助費	100,000	42,920
5 雑費	20,000	0
7 進 路 対 策 費	5,400,000	4,113,911
1 進路運営費	1,000,000	163,195
2 進路指導費	1,800,000	1,555,932
3 資料図書費	1,400,000	1,356,920
4 卒業生対策費	500,000	340,450
5 補助費	700,000	697,414
8 行 事 費	1,400,000	1,291,014
1 教養教室	1,000,000	1,005,000
2 運動会	400,000	286,014
9 給 与 費	1,509,600	1,509,600
10 教 材 研 究 費	180,000	41,472
11 負 担 金	1,000,000	959,000
12 繰 出 金	2,000,000	2,000,000
13 雑 費	500,000	371,859
14 予 備 費	1,980,803	135,400
小 計	35,620,403	24,779,995
未 払 金	0	0
合 計	35,620,403	24,779,995

予定の令和二年度  
青森県立弘前中央  
高等学校後援会総  
会は、新型コロナ  
ウイルスの影響で  
中止となりました。  
先に行われた役員会では阿部精  
一前会長逝去に伴い、元PTA会  
長の大高義昭氏が会長に推薦、承  
認されたほか、令和元年度の後援  
会の活動報告、決算報告、令和二  
年度の事業計画、審議が行われま  
した。今回は役員会での議事録、  
資料の発送・配布をもちまして開  
催に代えさせていただきました。



令和 2 年度  
後援会総会は  
中止に

## 弘中央会館使用状況

区分	宿泊を伴うもの			宿泊を伴わないもの
	回数	日数	人数	
生徒会	1	3	26	・音楽部：コンクールに向けた練習のため
部活動	6	16	125	
ホームルーム	0	0	0	
その他	0	0	0	
計	7	19	151	

## 学校行事

令和 2 年度

月 日	行 事	場 所
4月 7日	入学式	本校体育館
8日	1 学期始業式	
25日	授業公開（中止） 後援会総会（中止）	本校講堂
6月 1日	開校記念日	
6月 5日～8日	高校総体（中止）	青森市他
14日	東京おうよう会総会（中止）	東京都千代田区學士會館
29日	運動会	弘前市運動公園陸上競技場
7月 5日	同窓会総会（中止）	ホテルニューキャッスル
16日～18日	中央祭	本校
8月 5日	一日体験入学	本校
25日	2 学期始業式	
28日	球技大会	
9月 25日	創立 120 周年記念講演	本校
10月 2日	遠足	
7日	芸術教室	市民会館
23日～25日	県高総文祭	
11月 3日	創立 120 周年記念式典	本校
12月 6日～10日	修学旅行	
1月 12日	3 学期始業式	
1月 16日～17日	大学入学共通テスト	
2月 19日	スキー教室	
3月 2日	卒業式	
3月 26日	修了式	

※行事予定は 5 月末現在のものです。

令和元年度の卒業生の合格状況を概観すると、国公立大学の合格者は延べ10名であり、中でも弘前大学が47名と、半数近くを占めている。また、弘前学院大学20名、東北女子大学14名、弘前医療福祉大学10名など、依然として進学対象を地元に向ける傾向が強い。しかし、その一方で、積極的に外に目を向け、岩手大学、秋田大学、山形大学、宮城教育大学、東北大學といつた東北地区の大学から、北海道教育大学、千葉大学、金沢大学、新潟大学、明治大学、中央大学、学習院大学等、学びの場を新天地に求める生徒や、さらには、海外に自らの可能性を見いだそうとする、グローバルな視野を持った生徒も見られた。

就職については、青森県職員、航空保安大学校など、公務員が主であるが、一般就職でも志望を叶

令和元年度 卒業生進路

区分	国公立大学	私立大学	短期大学	専修・各種	就職・公務員	その他	合計
女	57	66	2	17	2	8	152
男	42	20	1	3	2	19	87
計	99	86	3	20	4	27	239

本校では入学時より上級学校への進学を希望する生徒が多いため、進学の意義や、進学先で学んだことをどのように社会で生かしていくかなどを自身で考えさせながら、学校を挙げて進学指導に取り組んでいる。

四年制大学志望者が多い中、生徒自らが考えるべきなのは、「将来自分がどう生きていきたいのか、そのために大学で何を学ぶのか」ということである。自身の目標が定まるごとに、今なすべきことが必ずと見えてくる。本校の生徒たちはが様々な経験を積みながら生きる力を身に付け、多方面で活躍する姿を大いに期待している。



**創立120周年 記念日が決定！**

## デザインの意味

文字を切り離す→「自律

文字の太さを細くすることで過去のロゴよりも新しさを表現→「進取」(細い線に統一・品性・知性をアピール)

全体的に優しく柔軟な「誠実」

トライアド配色によって3つの校訓の要素からなっていることを示している

トライア配色によつこつつの校訓の要素がうなづいてゐることを示してゐる。  
「O」に桜の形を用いることで、弘前中央高校が弘前公園の桜とともに歩んでき  
たことを表現している。



考案者 2年 中田紗佳さん

柴田秋元  
相馬清仁  
鋸二  
友子  
高木中畑  
肥後  
義正  
高木忠民  
中畑文子  
秋田具美  
大高義昭  
高橋章  
小田桐ミツエ  
阿部精二  
成田琢也  
熊谷美代子  
石川正勝

木田	館田	勝弘	多聞
三上	矢本	眞二	嘉則
吉田	宮本	芳圭	健
齋藤	竹浪	隆	
山本	浅利	克夫	
田中	りつ子	早苗	
福士	秀樹	斎藤	
松本	東	穂	(敬称略)

令和元年度納入者

(一回  
五千円)

尚一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
募金については、本会報に同封してある郵便払込取扱票でご送金  
いただいております。

昨年の募集には、二十九名の方々からご協力いただきました。ご芳名を掲載しおるとさせていただきます。誠にありがとうございました。

監事會

顧問會長副會長常任理事事理

相馬肥後大高中畑柴田  
関谷小田桐ミツエ義昭文子章修  
須藤菊池春藤  
飯塚松江竹浪  
成田毛利赤石清藤  
葛西山本外川花田  
石川木會津矢本  
吉澤三上比内  
長内藤原南  
齋藤原奈良岡  
廣澤原美香  
葛原田中るり子  
佐藤小笠原由紀子  
智絵昭典浩究  
正勝明郎嘉則  
英子早苗裕子哲夫  
理佑一男琢也幸男  
正勝多聞嘉則正幸  
英子明郎哲夫正幸  
佐藤吉伸崇聰正悟  
佐藤吉伸崇聰正悟  
佐藤吉伸崇聰正悟

役員名簿